

れんごう中越地協

第889号2016.4.1
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費を含む



連合新潟齋藤会長・牧野事務局長が民間労組を激励

春季生活闘争や諸課題を意見交換

羽賀連合中越副議長が同行し、20日間で11単組を訪問

16 春季生活闘争「連合新潟会長・事務局長」激励訪問が、3月9日(水)と11日(金)に行われた。これは毎年、春季生活闘争の要求確立段階から民間労組を訪ね、要求内容や業態等について意見交換して、各労組を激励する行動だ。

9日には、牧野連合新潟事務局長が羽賀副議長と6単組を訪問した。午前中は、JAM新潟の4単組を訪ねたが、仕事量の落ち込み、下方修正などが述べられたほか、人手不足、暖冬の影響、高齢化などの声も聞かれた。総じて昨年より厳しいとの見解であった。また、少子高齢化や若者の出会いの場が無い等と社会問題を指摘した。

11日は、齋藤連合新潟会長が訪れ、羽賀副議長と5単組を訪ね意見交換した。

早急、午前中は10時から2単組をまわった。この内、自動車関係では販売鈍化や人手不足が述べられたほか、有給が取得できていないとの声があった。また、電機連合関係では、賃金要求のほかに介護・育児に関する諸要求について意見交換した。

午後からは、3単組を訪問した。JEC連合では、原油安の影響や要求内容、ダイバー



シテイ推進の制度要求などを意見交換し、厚生連2単組では組織状況等について意見を交わした。

長岡地区メーger実行委員会
日時 4月5日(火)18:30～
場所 長岡市勤労会館大ホール

連合中越地協第5回幹事会
日時 4月5日(火)上記終了後
内容 当面の諸課題について

にいがたユニオン 第22回定期大会開く

にいがたユニオン第22回定期大会が、3月5日(土)午後3時30分から新潟市内で開かれた。

中間層の人はお酒の飲み過ぎで健康を害し、お金がない人はタバコで健康を害する。厚生労働省がまとめた健康に関する調査の結果です。以前の日本社会では、全員が同じような生活をしていてという幻想がありました。格差の拡大や価値観の多様化でこうした考え方は成立しなくなっています。

▼例えば、世帯年収600万円以上の男女の穀類の摂取量は、世帯年収200万円以下の男女よりも大幅に少なく、野菜の摂取量は、600万円以上の方が圧倒的に多く、同様に肉類の摂取量も砂糖も世帯年収が増えるにしたがって多くなる傾向が見られました。

▼年収が多い人は食生活のバランスは取れています。

東蔵王2 議長 **矢島良彦**

《No.208》

が、総じて摂取量が多めです。一方、年収が低い人はそれほど大量に摂取しているわけではないと、穀類に偏っています。それが注意すべき点は異なるわけですね。

▼また嗜好品の傾向にも明らか違いが見られ、習慣的に喫煙している人の割合は男女とも年収200万円未満の方が高く、年収600万円以上はあまりたばこを吸わないことが分かります。一方、飲酒については逆の結果が出ており、健康を害する可能性のあるレベルの飲酒をしている人の割合は、収入の多い男性が高いと言えます。今日から新年度。生活習慣を考えるいい時期でもありますね。

にいがたユニオンは、いつでもどこでも誰でも加入できる連合新潟加盟の労働組合で、当日は県内から27人が参加した。

大会では、非正規労働者等に関わる賃金・労働条件の均等待遇の実現や組織整備等をはじめとする活動方針、習合が行われた。

大会終了後は、細野さん(元新潟市議)と小柳さん(新潟市議)の学習会が行われた。

16年度役員体制等を満場一致決定した。大会最後には、丸山書記次長(連合新潟組織スタッフ)の団結ガンバロウで意思統一が図られた。

環境保全団体交流会が、3月18日(金)に行われた。参加団体は、サークル水ばしよ、地域循環ネットワーク、柿川に親しむ会、岩村農機、BDF

環境保全団体交流会開く

環境保全団体交流会が、3月18日(金)に行われた。参加団体は、サークル水ばしよ、地域循環ネットワーク、柿川に親しむ会、岩村農機、BDF

推進協議会、みつけ元気助け合いの会、エコクラブ関係、魅力ある大積を創る会と連合中越地協(NPO・市民活動)を担う国民市民担当、列島クリーン

キャンペーン活動を行うS J ネット委員会を加えた9団体32名が集った。

開催にあたり今井さん(サークル水ばしよ代表)は、「今までは1月に新年会を兼ねた交流会を行っていたが、雪の関係もあり近年は3月開催にしてい

る。それぞれの団体が心を開いて楽しく交流してほしい」と述べ、早速、関矢さん(魅力ある大積を創る会会長)の乾杯で賑やかな交流が始まった。

司会は、川上さん(サークル水ばしよ)と木田さん(S J ネット委員会)が務め和やかに進んだ。中には各団体代表者による活動紹介がされた。参加メンバーの自己紹介もあつたりと、相互の情報交換が行われた。交流会の最後は、小林連合中越事務局長が、相互の活動交流を期待して一本締めを閉じた。



サラリーマン川柳(先を行く ビールの名前で 知る季節) (上を出せ! 居ないと云えと 言ってます) (俺の指 スマホも部下も 動かせず) (省エネと 言って動かぬ 我が女房)

サラリーマン川柳 (父親の 威厳も飛ばす 花粉症) (オレオレに 亭主と知りつつ 電話切る) (ショッピング 昔デパート 今100均) (多機能でいまだ解からぬ このボタン)

NIIGATA WORKERS EKIDEN

第26回新潟県勤労者駅伝大会要項



- 期日** 2016年5月14日(土) 雨天決行
- 場所** デンカビッグスワンスタジアム 新潟県スポーツ公園内コース
- 種目** 24.4km 6人リレー

連合新潟・新潟県労福協

連合中越加盟単組紹介



— 北越紀州製紙労働組合長岡支部 —

当労組は2011年4月に旧北越製紙労働組合と旧紀州製紙労働組合が組織統一し、今年で5年となります。産別は日本紙パルプ加工産業労働組合連合会(紙パ連合)で千葉県市川市に本部、事業場のある各地に支部・部会があります。

長岡支部は旧北越製紙創業の地である長岡工場の敷地内にあり、組合員は2月末現在で203名です。支部の行事としては、6月の「新入組合員歓迎ボウリング大会」8月の「ビアパーティー」12月の「年忘れの夕べ」などがあります。

春闘に向けた組合行事として、2月に全支部・部会の執行部が集まり学習会「リーダーズセミナー」を開催し、要求案を策定すると共に団結力を高めています。

紙パルプ産業においては、近年の少子化に伴う人口減少や電子化進展により情報媒体としての紙の需要が下がり続けており、環境は厳しさを増しています。

連合中越加盟単組の皆様との連携を図りながら、組合員の生活の安定、労働条件の向上の為、精一杯頑張っています。



■試験日時
2016年5月22日(日)

■申込受付期間
3月1日(火)~4月30日(土)
※先着順。定員になり次第締め切ります。

■初級検定
AM10:00~12:00
(受付開始 9:20)
講習 60分 & 検定 45分
検定料:2,900円(税込)

検定会場
北海道 札幌市・かでる2-7
旭川市・旭川市大雪クリスタルホール
帯広市・とからプラザ
東京 千代田区または港区
神奈川県 横浜市・神奈川県地域労働文化会館
新潟県 新潟市・ガレツソホール
岡山県 岡山市・ターミナルスクエア
和歌山県 和歌山市・和歌山県JAビル

■中級検定 ※プレ検定または初級検定の合格者対象
PM14:00~15:20
(受付開始 13:20)
検定 80分
検定料:4,900円(税込)

検定会場
北海道 札幌市・かでる2-7
東京 千代田区・連合会館
大阪 大阪市・近畿労働会館後橋ビル
福岡 福岡市・福岡朝日ビル
※希望者を対象とする中級講習を4月23日(土)に札幌・東京・大阪・福岡の4会場で開催します。詳細は公式ウェブサイトでご確認ください。

後援 厚生労働省、日本生産性本部
主催・お問い合わせ先
一般社団法人 日本ワークルール検定協会
電話番号:03-3254-0545
(受付対応時間:平日10:00~17:00)
E-mail: jimukyoku@workrule-kentei.jp

ワークルール検定 2016春

自分を守る!
仲間を守る!
働きやすい職場をめざす!



正社員はもちろん、パート、アルバイト、学生、派遣社員、そして管理職の方々まで、
どなたでも職場で役立つ法律知識を身につけられます!

私の提言 募集

連合・教育文化協会共催 第13回

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて

将来、子どもが
希望を持って
働くことのできる
社会にしたい!

よりよい
職場環境を
つくろう

働きながら
育児や介護と
両立させたい

安心して
働き続けたい!

応募資格

どなたでも応募できます。
(学生の方、一校の方など、どなたからの応募も歓迎いたします。)
組合員、組合後援員、組合OBに限りません。

表彰

優秀賞 表彰盾と副賞 **20**万円
佳作賞 賞状と副賞 **10**万円
奨励賞 賞状と副賞 **3**万円
新設 学生特別賞 賞状と副賞 月1万円の奨学金×12ヶ月
※応募者には、もれなく記念品を送呈(除く、入賞者)

応募締切

具体的
提言を持っています!
2016年8月18日(木)必着

募集要領、過去の入賞提言については、こちらをご覧ください。

日本労働組合総連合会(連合)

ILEC 公益社団法人 教育文化協会

連合は、約692万人の仲間が所属する労働組合のナショナルセンター(全国中央組織)です。すべての働く人たちのために、雇用と暮らしを守る取り組みを定めています。

教育文化協会は、組合とその関係団体等によって設立されました。教育・文化事業をとおして、働く仲間とその家族を応援しています。